

## 新技術概要説明資料（1 / 5）

		登録No.	1287
名称	リバーシブルブロックガードレール連続基礎	收受受付年月日	平成19年7月23日
		変更受付年月日	平成30年3月5日
副題	ガードレールカーブ対応型連続基礎	開発年	2005
区分	□1. 工法 □2. 機械 □3. 材料 □4. 製品 □5. その他 番号：	4	
分類	1-3-2. 道路/付属施設		
キーワード	□1. 安全・安心	□5. 公共工事の品質確保・向上	1
	□2. 環境	□6. 景観	4
	□3. 情報化	□7. 伝統・歴史・文化	5
	□4. コスト縮減・生産性の向上	□8. リサイクル	番号：
国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号
	中部地方整備局	平成18年3月31日	CB-050058-VE（掲載終了）
開発目標（選択）	□1. 省人化	□5. 耐久性向上	□9. 地球環境への影響抑制
	□2. 省力化	□6. 安全性向上	□10. 省資源・省エネルギー
	□3. 経済性向上	□7. 作業環境の向上	□11. 品質の向上
	□4. 施工精度向上	□8. 周辺環境への影響抑制	□12. リサイクル性向上
		番号：	
活用の効果	従来技術名：		
	1. 経済性	□1. 向上（%） □2. 同程度 □3. 低下（%）	番号： 3 50%低下
	2. 工程	□1. 短縮（%） □2. 同程度 □3. 増加（%）	番号： 1 57%短縮
	3. 品質・出来型	□1. 向上 □2. 同程度 □3. 低下	番号： 1
	4. 安全性	□1. 向上 □2. 同程度 □3. 低下	番号： 1
	5. 施工性	□1. 向上 □2. 同程度 □3. 低下	番号： 1
	6. 環境	□1. 向上 □2. 同程度 □3. 低下	番号： 1
7. その他	□1. （定義済みの値なし）	番号：	
開発体制	□1. 単独 □2(1) 共同研究(民民) □2(2) 共同研究(民官) □2(3) 共同研究(民学)		番号：
開発会社	株式会社イビコン	販売会社	株式会社イビコン
問合せ先	技術	会社名：	株式会社イビコン
		住所：	岐阜県大垣市津村町2-65
		TEL：	0584-82-5100
		FAX：	0584-81-9596
		mail：	info@ibicon.co.jp
	営業	会社名：	株式会社イビコン
		住所：	神奈川県相模原市中央区上溝5-12-4 spiaggia 505号
		TEL：	042-703-9842
		FAX：	042-703-9852
		mail：	info@ibicon.co.jp
		担当者名：	山田 剛司
(概要)	<p>・盛土部の法肩やブロック積み擁壁などの構造物の天端に設置する防護柵の連続基礎として使用します。</p> <p>・形状は、直壁と1:0.5の斜壁からなり、直壁面、斜壁面のどちらも表にすることが可能です。</p> <p>・支柱の建て込み部と連結部の外壁をプレキャスト化し、連結部にコンクリートを打設して一体化することで、連続基礎となります。</p>		

## 新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

リバーシブルブロックガードレール連続基礎

登録No.

1287

(特 徴)

(長 所)

・連続基礎のプレキャスト型枠として、半プレキャスト製品という位置にあり、構造上で重要な支柱の建て込み部を工場で製作し、施工現場において連結部のコンクリート打設を行うことで、製品の軽量化をしています。

(短 所)

・曲線施工が含まれる場合は、ブロック側面の接続部を扇状に隙間を開き、型枠を当ててコンクリートを打設する必要があります。

(施工方法)

- ・設置する箇所の基面整正を行います。必要に応じて床掘りをしてください。
- ・均しコンクリートを敷設します。
- ・製品を設置します。接合面にはパッキンを貼ります。
- ・ボルト連結部は、モルタルキャッピングにて埋めて下さい。
- ・ブロック同士を連結金具で連結します。
- ・床掘り部の埋戻しと舗装復旧を行います。
- ・曲線区間などで、ブロック同士に隙間が出来た場合は、型枠を設置してください。
- ・連結部にコンクリートを打設します。
- ・コンクリートの養生、硬化して完成です。

(施工単価等)

1(1). 歩掛りあり (標準)    1(2). 歩掛りあり (暫定)    2. 歩掛りなし

1(2)

掲載刊行物

建設物価 ( 有 ・ 無 ) 掲載品目 ( )積算資料 ( 有 ・ 無 ) 掲載品目 ( )

その他 (カタログなど)

( )

施工単価は、33,027円/m

積算資料等

中部地方整備局

施工管理基準資料等

土木工事施工管理基準

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	リバーシブルブロックガードレール連続基礎	登録No.	1287
<p>(適用条件)</p> <p>(適用できる条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路肩に設置する防護柵の連続基礎として使用できます。</li> <li>・B種、C種のガードレールまたはガードパイプで使用できます。</li> </ul>			
<p>(適用できない条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衝突条件が、A種、SS種、SA種、SB種、SC種では使用できません。</li> </ul>			
<p>(設計上の留意点)</p> <p>本製品の下になる、新規または既存の構造物の照査を行ってください。              東部は製品単価が異なるため、施工単価が異なりますのでお問い合わせ下さい。</p>			
<p>(施工上・使用上の留意点)</p> <p>本製品は、連結部のコンクリート養生が終了した時点で連続基礎としての性能を発揮します。</p>			
<p>(残された課題と今後の開発計画)</p> <p>特になし</p>			
<p>(実験等作業状況)</p> <p>特になし</p>			
<p>(添付資料)</p> <p>中部地方整備局 <span style="float:right;">2006/3/31</span> <span style="float:right;">CB-050058-VE (掲</span></p> <p>特になし</p>			
<p>その他</p>			
特 許	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号: ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4. 無し	番号	4
実用新案	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号: ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4. 無し	特許番号	
		番号	4
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	

## 新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		リバーシブルブロックガードレール連続基礎		登録No.	1287
実績件数		公共機関:	50	民間:	5
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
姫路河川国道事務所	2007年9月	姫路市内			
島田土木事務所川根支所	2010年1月	150号外県単交通安全施設維持工事			
島田土木事務所	2012年3月	静岡焼津線緊急生活支援道路事業工事(落石防止網工)			
揖斐土木事務所	2007年2月	池田町			
恵那市役所	2007年3月	三郷町			
犬山市役所	2007年2月	富士1号線			
中日本高速道路名古屋工事事務所	2007年3月	名古屋市天白区内			
大津市役所	2007年4月	道路改良工事(市道東1421号線)			
岐阜建設事務所	2006年3月	県単現道構造改築			
中遠農林事務所	2007年8月	平成19年度 農道整備 掛川高瀬 3期地区 改良局線2工事			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称	リバーシブルブロックガードレール連続基礎	登録No.	1287
-------	----------------------	-------	------



製品概要



生コン打設状況



中部地方整備局



CB-050058-VE(掲載終了)



静岡県 掛川市



静岡県 島田市